

【東京同友会文京支部 2010 年度 第 7 回 1 1 月幹事会報告】

開催日：11/2 18:30～21:00 会場：文京区民センター 3 階 会議室 B

参加者：江口 平岩 小林 飯塚 佐藤 石渡 田川 新井 越川 森下 奥長
夏目 小池（事務局）（以上 13 名 順不同・敬称略）

司会：江口

報告事項 （18:30～20:20）

1. 会勢 11 / 1 現在

文京支部 66 名（期首比 0） 東京同友会 2032 名（期首 2065 名）

2. 各部会/委員会報告

■理事会・協議会等報告

・理事会報告 ※資料 1 P 3～5

企業変革支援プログラムへの参加 18 研の報告があったこと 文京支部で取り
組み始めた憲章懇談会が他支部でもはじまったことなどが報告されまし た

・西部協議会幹事会報告 ※資料 2 P 6～8

新会員歓迎オリエンテーション（杉並支部設営） 11 月 26 日 18:30～ 同
友会事務所にて開催

例会パスポート（西部協版）を当日配布することが報告されました

・第 18 回経営研究集会報告 ※資料 3 P 9～13

分科会、全体会ともに非常に高い評価を得たこと、遅刻者が多かったという反省
点が出されたことが報告、感想交流しました。

・支部長会報告 ※資料 4 P 14

活力ある幹事会を作ることをテーマに討論があったことが奥長支部長より報告さ
れました。

品川支部の取り組みが紹介されました

・組織部会報告 ※資料 5 P 15

新井氏会員増強をどう行うかが主要なテーマに討論がされたことが報告されました。

・賀詞交換会 ※資料 6 P 16

1 月 21 日 椿山荘にて開催されることが確認されました。

文京支部支部内委員会報告

■例会委員会

10 月 28 日例会委員会が開催されたことが報告されました。要旨は下記の 3 点です。
報告後の討議で年度内（2・3 月）には「事業承継」をテーマに例会を 12 月幹事会

で企画書を提出することが確認され、幹事会での意見も勘案しながら打ち合わせを再度行い具体化していくことが確認されました。

①提案された例会は日程の関係から見合わせ、②学生の創業支援などは東京全体で取り組んではどうだろうか。③増強にもつながる例会なので、4月以降に仕切り直しをし、参加組織に注力してはどうか④この例会をきっかけに後継者を準会員を募ることに繋げたい。

■組織部

新会員歓迎 バスツアー 10月17・18日(日・月) 担当幹事 山縣氏・佐藤氏 ※資料8 P19

参加11名

佐藤氏より、タカラ福島工場を見学したことが社員にとって刺激になった事。渡辺社長が非常に細かいレジュメを用意し、非常に素晴らしい報告をされたことがお礼と共に報告されました。

反省点として、当初の企画(新会員歓迎)企画と動因が不連続であったためか定員に満たなかったこと。佐藤社長の熱意で何とか開催できたが、支部として企画と参加組織を行う必要性を感じた。今後の課題としてとりくみたいとの意見が出されました。

・お邪魔しますの会 担当幹事：飯塚氏

日程：未定 訪問先：未定

現在木村志義氏と交渉中 できれば1月下旬に延期したいとの報告がありました。

経営理念検討会 担当幹事：越川氏

報告者：木村志義氏をむかえ、10月21日開催されました。参加：7名

次回開催 11月24日 18:00～20:00 報告者：根橋宣夫氏

政策・渉外部 ※資料12 P23

「東京豆腐商工組合」との懇談 12月10日(金)19:00～

その他3団体と日程交渉中であることが報告されました。

11月10日行われる文京区議会との昼食会に於いて『文京区の中小企業を振興する為に、区内の中小企業経営者等が参加し、行政や議会等との双方向のコミュニケーションを通じて、政策・施策提言を機動的に行う場となる「文京区中小企業振興会議」を設置すること』を区議会との懇談会(区産業連合会主催)にて意見表明することが報告されました。

若手会員に向け、今後行われる他団体との懇談会への出席を呼びかけました。

■討議事項

1 秋の増強キャンペーンにどう取り組むか ※別冊資料 秋のリレー例会キャンペーン

事務局よりキャンペーンの趣旨説明があり、その上で文京支部として増強に取り組むか討論しました。

○ 会外向けセミナー 担当幹事：新井氏 ※資料9 P20

「戦略思考による不況突破作戦 ～戦略が社内環境を変え、やる気社員を育てる！～」

目的：外部への発信 次回以降の会合参加につなげる事（3年かけて開催）

参加 13名（内会外1名） 3ヵ年で100名の会員数を達成することを目標とした企画の第一弾

主だった感想と反省点は以下のとおりです。

- ・ 呼びかけが不十分だった
- ・ 内容については非常によいものだった。他支部から新会員が2名参加し満足度が高かった。
- ・ 他の部会・幹事との間に横串が通っていない
- ・ 幹事会が責任を持って取り組むことができるような議論が十分ではなかった。
- ・ チラシができたのが遅く、呼びかけの時間も足りなかった。
- ・ 次回以降の企画については次年度、事業承継ないし経営理念を検討中。文京支部幹事会として戦略的に取り組む必要性を感じた。組織と例会のリンクを反省に次年度以降にいかしたい。

○ 渋谷支部大例会（西部協後援）への参加呼びかけについて ※資料2 P6

現在文京支部から 3名

会員外は無料、積極的にお声がけをすることとなりました。

○ 卓球大会 担当幹事：根橋氏 ※資料10 P21

11月30日（火）18：30～ 文京区総合体育館 現在 参加者2名

つながりを作ることを目的とし、懇親会だけの参加も大いに歓迎することが確認されました。

幹事それぞれがチラシを数枚持ち歩き、積極的にお誘いをする事が確認されました。

2 忘年会について ※資料11 P22

日時：12月15日 19：00～21：30 会場：ハーレム東京（鶯谷駅スグ）

開催規模：40名 参加費：4000円

忘年会の提案が機谷氏・奥長氏からあり、承認されました。また、提案に際して

討論が行われ、

企画については若手の会準備会中心に企画することが確認されました。

3. 経営課題報告 (20 : 20~21 : 00)

・株式会社タカラ 佐藤利一氏

配布資料をもとに、経営課題について報告がありました。売上を上げること、売掛金をしっかり回収することが現在最大の課題であることが報告されました。

・東京電源株式会社 夏目昌彦氏

会社概要、沿革、主力商品などについて説明した後、夏目氏が感じている自社の課題について報告がありました。

特別三役会 12/2 (火) 13-15 於 コンサルタント朋友

文京幹事会 12/7 (火) 於 文京区民センター3階 会議室 です。

=====